

## 『銘傳日本語教育』（第27期）投稿規定

### ★投稿に関する注意事項

1. 投稿者の資格：特に制限なし。
2. 投稿内容は以下の領域に関する未発表のものに限る。
  - i. ①日本語教育 ②日本語学 ③日本文学・文化
  - ii. 投稿者は投稿の内容に応じて「研究論文」か「実践・調査報告」かを明確にすること。
3. 『銘傳日本語教育』以外の学術雑誌、論文集等に複数投稿された論文は受け付けない。
4. 修士論文、博士論文の一部、及びその翻訳は受理しない。
5. 採用が決定してからの掲載の延期（次号以降）は認めない。
6. 執筆者に対する原稿料は支払われない。
7. 投稿の採否に関わらず、送付された資料は一切、投稿者に返却しない。
8. 第25号から紙媒体での刊行を廃止し、電子ジャーナルサイトに掲載開始される。

### ★投稿に必要なもの

投稿者は毎年5月31日までに下記①②の資料の電子ファイル（WordとPDFファイル）を電子メールにて担当者（王佑心/yuhsin@mail.mcu.edu.tw）まで送る。

#### ①論文

- a. 使用言語：日本語もしくは中国語に限る。
- b. フォント：中国語：新細明體、日本語：MS Mincho, 12point 横書き。  
なお、論文中にアルファベット表記を含む場合もMS Mincho, 12pointを使用する。
- c. 字数：30字×30行、全文30ページ以内（中日英要旨・図表・参考資料・注・参考文献を含む）
- d. 余白：上：25mm 下：25mm 左：20mm 右：20mm  
ヘッダー：15mm フッター：17.5mm（ページ番号をページ下中央につける）
- e. セクション番号：ローマ数字で表示すること。（1.2.3…、下位分類は1.1, 2.1, 3.1…以下同、0で始まらない）  
注をすべて各ページの下につけること。（1.2.3…、MS Mincho, 10point 横書き）
- f. 注意：投稿者名と所属機関は本文中に明示しない。

#### 中国語・日本語・英語要旨

- a. 中国語：新細明體、日本語：MS Mincho、英語：Times New Roman。
- b. 12point 横書き 30字×30行で、各要旨は1ページ以内とする。書式は①に同じ。
- c. 各要旨の下にキーワード（關鍵詞）を5個以内で記す。
- d. 注意：投稿者名と所属機関は本文中に明示しない。

#### ②投稿者個人資料表1部（銘傳大學應用日本語学科HPからダウンロードできる）

#### ③論文審査費：郵便局現金袋で台湾元2000元（場合によっては第三者に審査を依頼することがある。その場合は投稿者の負担とする。）

〒33348 台湾 桃園市龜山區大同里德明路5號

銘傳大學桃園校區應用日語學系『銘傳日本語教育』編輯委員會

TEL：886-3-350-7001 内線3222

※論文審査費の送金方法につき、ご不明の点がございましたら、どうぞ担当者までお問い合わせください。

※注意-投稿期限を過ぎた原稿は受理できませんので、期限をお守りください。

※注意-書式等の不適格な原稿は受理できませんので、御注意ください。

### ★審査方法

#### A. 審査員

銘傳大學が依頼した原稿を除くすべての投稿論文は、2名の審査員による匿名審査を受ける。すなわち、銘傳大學應用日語學系および他大学の専門家数名から構成される『銘傳日本語教育』編輯委員會が、原則として以下の規定に従い、審査を行う。

- a. 審査員には、投稿者の氏名・所属機関名を通知しない。審査は関連領域を専門とする、投稿者より一つ以上職級の高い専門家が行う。
- b. 投稿者と審査員の所属機関は異なるものとする。なお、投稿者が教授の場合は、同職級である教授が審査を行う。
- c. 審査員自身が投稿する場合は、論文審査権は所持しないものとする。審査員が確定した後、匿名にて審査員に論文を送付する。審査員は審査結果と所見を添えて、同様に匿名にて銘傳大學に返送する。所見は投稿者にも転送される。

#### B. 審査結果

審査員による審査結果は以下の3段階で表示される。

「a. 採用決定」「b. 訂正後採用」「c. 不採用」

C. 投稿論文は審査員 2 名による匿名審査を受け、うち 1 名が「c. 不採用」という結果を出した場合、3 人目の審査員再審査を依頼する。

★採用された原稿は 2015 年から「臺灣人文及社會科學引文索引資料庫 (Taiwan Citation Index – Humanities and Social Sciences, 略称 TCI-HSS)」にも収録、以下の 5 機関の雑誌検索システムにも収録されますので、あらかじめご了承ください。(掲載同意書を銘傳大学応用日本語学科のホームページからダウンロードできますので、採用される場合、必ず同意書を同封してください)

1. 国家図書館 <http://readopac.ncl.edu.tw/nclJournal>
2. 遠流/智慧藏學習科技公司 (遠流/智慧藏學習テクノロジー会社)  
<http://www.wordpedia.com/Airiti.com>
3. 華藝數位 (華芸デジタル) <http://www.airitilibrary.com/>
4. 凌網科技(股)公司 (凌網テクノロジー株式会社) <http://www.hyweb.com.tw>
5. 元照出版月旦法學知識庫 <http://www.lawdata.com.tw>

★『銘傳日本語教育』編輯委員會の連絡先

〒33348 台湾桃園市龜山區大同里德明路 5 號

銘傳大學桃園校區應用日語學系『銘傳日本語教育』編輯委員會 収

(電話) 886-3-350-7001 内線 3222

★その他問い合わせ

担当者: 王佑心 (銘傳大學應用日語學系准教授) 電子メール: [yuhsin@mail.mcu.edu.tw](mailto:yuhsin@mail.mcu.edu.tw)

### 【要旨の凡例】

#### 中国語の部分

<b>題目 (新細明體、粗體 14p、置中)</b> (空一行)
<b>【摘要】 (新細明體 12p、置中)</b> (空一行)
摘要内文(新細明體 12p) .....
(空一行)
<b>【關鍵詞】 (新細明體 12p) 第一個 第二個 第三個 第四個 第五個</b>

#### 英文部分

<b>題目 (Times New Roman 14p、置中)</b> (空一行)
<b>【Abstract】 (Times New Roman 12p、中央揃え)</b> (空一行)
摘要内文(Times New Roman 12p) .....
(空一行)
<b>【Keywords】 第一個 第二個 第三個 第四個 第五個</b>

#### 日本語の部分

<b>題目 (MS Mincho、太字 14p、中央揃え)</b> (一行空ける)
<b>【要旨】 (MS Mincho 12p、中央揃え)</b> (一行空ける)
要約の内容 (MS Mincho 12p) .....
(一行空ける)
<b>【キーワード】 (MS Mincho 12p) 第一個 第二個 第三個 第四個 第五個</b>

### 【参考文献の凡例】

#### 中国語の部分 (筆面順)

湯廷池(1999)「閩南語否定詞的語意內涵與句法表現」『閩南語語法研究試論』臺灣學生書店 pp. 85-135

蔡茂豐編著 (2000)『現代日語文的口語文法』大新書局

#### 日本語の部分 (五十音順)

石田敏子 (1988)『日本語教授法』大修館書店

林長河(2003)「応用日本語学科の最終目標についての一考察—理想と現実をめぐって—」『銘傳日本語教育』第6期 pp. 19-49

#### 英語の部分 (アルファベット順)

Clausner, Timothy and William Croft (1999) Domains and image schemas. *Cognitive Linguistics* 10-1, pp. 1-31

Turner, Mark (1991) *Reading minds: The study of English in the age of cognitive science.*

Princeton: Princeton University Press.